

方小だより  
令和7年度  
校長室

# 笑顔いっぱい



## 第71回徳島市・名東郡音楽交歓演奏会

2月4日（水）に第71回徳島市・名東郡音楽交歓演奏会があわぎんホールで開催されました。方上小学校からは、毎年、3・4年生が出場しています。今年も3・4年生は、3学期に入ってから朝の活動の時間や音楽の時間に練習を重ねてきました。今年の演奏曲は、♪怪獣のバラード♪という曲で、テンポがよく、明るく楽しい気持ちになる曲です。2日の朝会では、全校児童の前で披露をしました。間近でみんなが見ているので、少し緊張した様子でした。

演奏会本番は、徳島市・名東郡から22校の小学校が出演し、3部に分かれて参加しました。本校の出番は、第2部の5番目。他校の合唱や合奏を聴きながら、出番を待ちましたが、思いのほかリラックスしていて、緊張した様子は見られませんでした。ひょっとしたら、歌う子供たちやピアノ伴奏の先生より、指揮者の先生が1番緊張していたかもしれません。本番の歌声と表情は、最高でした。ステージ上で、一人ひとりが一生懸命歌っている様子が伝わってきました。少し早めに食べたお家の方の作ってくださったお弁当がパワーとなったのかもしれないかもしれません。朝早くからご準備、ありがとうございました。150周年お祝い会で3・4年生の素敵な歌声を披露しますので、どうぞお楽しみに！



## アウトリーチ人形浄瑠璃鑑賞

2月3日（火）に3・4年生が人形浄瑠璃を鑑賞しました。まず、徳島県立阿波十郎兵衛屋敷館長様に徳島の文化芸術である人形浄瑠璃に関するお話を聞きました。そして、阿波人形浄瑠璃みらい塾のみなさまによる「傾城阿波の鳴門」を鑑賞しました。3人で1体の人形を操っているのですが、顔や手先、足の動きを見ていると、人間のように命が宿っているように感じました。その後、ステージをおりてきて、阿波踊りをしながら子供たちのまわりをまわってくれました。また、実際に人形の操作をさせてもらった子もいて、3人グループで人形を動かせることができました。阿波徳島の文化にふれ、ふるさとのいいところを再発見しました。



## なわとび発表会

朝会のあとで、体育委員会の進行によるなわとび発表会がありました。各学年から数名ずつできるようにになった技や得意な技を全校児童の前で披露しました。学年によって人数は違いますが、自分の名前と跳び方を言って20秒演技をしました。かけあし跳びやあや跳び、交差跳び、二重跳び、交差二重跳びなど、様々な技を見ることができました。前回しに挑戦している子が多かったですが、ぜひ、後ろ回しの跳び方もマスターしてほしいと思います。

なわとびは、体の調整力や持久力を伸ばすことができる運動です。お家の方もお子様と一緒にぜひ挑戦してみてください。



## 新1年生が体験入学にきてくれました

2月5日（木）に令和8年度、方上小学校に入学予定の新1年生のみなさんが体験入学に来てくれました。ちょうど1年前に体験入学にやってきた1年生が、小学校での生活の様子を紹介しました。

まず、朝、教室に入ってきたときの元気なあいさつからスタートしました。朝の会の健康観察や、宿題の提出、スピーチや歌といった流れを説明しました。国語の学習では、全員で音読をしました。算数では、たし算やひき算、形作りを紹介しました。掃除の仕方や給食の様子も伝えました。

その後、体育館に場所を移し、昔遊びを一緒にしました。けん玉やあやとり、こまなど、やさしく教えてあげている姿が頼もしく感じました。最後には、手作りのこまと大事に育てて収穫した朝顔の種をプレゼントしました。

この日に備えて準備を進めてきた1年生ですが、どの子も大きな声で立派に発表し、やさしく接する姿に成長を感じました。

